

町工場からグローバル企業になるための知財セミナー 知財を使って事業を発展させよう

- ◆日時：平成31年2月6日（水）10時30分～16時30分
- ◆場所：日本弁理士会近畿支部 会議室
（大阪市北区梅田3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル25階）
<http://www.kjpaa.jp/wp/pdf/other/map.pdf>
- ◆内容：企業を飛躍的に発展させていくためには、他社との連携、新規ブランド戦略、海外市場への進出等にチャレンジする必要があります。その際、知財面の対応を間違えるとつまづくおそれがあります。このセミナーでは、上記のチャレンジにあたって留意する点について事例を交えて説明します。

（開会の挨拶 5分）

<第1講座> 10時35分～12時05分

テーマ：「大学知財を活用し、産学連携で事業を伸ばそう」

講師：弁理士 成田 謙也 氏

概要：中小企業の経営者の方々の中には、うちには高い技術力もないし、大学との連携なんて縁がないと思っている人も多いのではないのでしょうか。しかし、意欲さえあれば、大学知財を活用しながら今の事業を伸ばしていくことが可能です。それを実現していくための産学連携について、進め方や留意点を説明します。また、成功事例についても紹介します。

<第2講座> 13時05分～14時35分

テーマ：「これだけ知っていれば大丈夫！、商標入門講座」

講師：弁理士 松下 正 氏

概要：近年、商標実務が変動しており、今までなら登録できない商標が出現しています。この講座では、権利をとるのに押さえておくべきポイントについて、最近の傾向を踏まえて、基本的なことからお話します。事業を次のステップに進めるにあたって商標をどうすればよいか悩まれている方の参加をお待ちしています。

<第3講座> 14時45分～16時15分

テーマ：「事業の海外進出のために知っておきたい知的財産の保護」

講師：弁理士 原 晶子 氏

概要：事業を海外市場へ進出させたり、海外に生産拠点や販売拠点を有する企業と取り引きしたりするとき、日本の知的財産権を持っているだけでは自社の知的財産（技術・デザイン・ブランド）を守れないことがあります。海外で技術やデザインが他社に模倣されないようにし、海外でも自社のブランドを守るようにするためのポイントを説明します。

<中小企業基盤整備機構 近畿本部からの説明> 16時15分～16時25分

（閉会の挨拶 5分）

- ◆参加費 無料
- ◆対象 中小企業の経営者・関係者、一般、学生、自治体職員など
- ◆定員 50名（先着順） ※定員に達し次第、締め切らせて頂きます。
- ◆申込方法 別紙の申込書に必要事項をご記入の上 FAX(06-6453-8210)にて、または、下記の申込フォームにてお申込みください。
http://www.benrishi-navi.com/f/?id=959&type=_kinki20190206
- ◆問合せ先 日本弁理士会近畿支部 事務局
TEL：06-6453-8200

町工場からグローバル企業になるための知財セミナー

知財を使って事業を発展させよう

参加申込書

日本弁理士会近畿支部 事務局 行
(FAX:06-6453-8210)

フリガナ		企業名	
参加者氏名		部署・役職	
TEL		FAX	
e-Mail			
住所	〒		
出願経験等	出願等の知財業務のご経験： あり・なし (特許 件／年間、意匠 件／年間、商標 件／年間)		
今後、日本弁理士会近畿支部が行う 講演会・セミナー等の案内を希望されますか？		はい ・ いいえ (どちらかに○印を付けて下さい。)	
講師紹介			
講座	講師	プロフィール	
第1講座 10:35 ～ 12:05	弁理士 成田 謙也 氏		企業時代は、主としてセラミックス材料の研究開発と知的財産管理業務に従事してきた。現在は、大学の産学官連携部門にて、教員からの発明相談や、発明評価、特許出願、権利化、技術移転に携わっている。
第2講座 13:05 ～ 14:35	弁理士 松下 正 氏		専門はソフトウェア特許・商標・著作権など。“クライアントと共に考える”を基本スタンスとして、ビジネスモデル特許戦略と融合させた新規事業戦略の提唱を行っている。
第3講座 14:45 ～ 16:15	弁理士 原 晶子 氏		中小企業・ベンチャー企業を中心に、特許、意匠、商標の権利取得から活用までの総合的なサポートを提供している。特に知財戦略の知識を活かし、事業にマッチした権利取得のアドバイスをを行っている。

- 個人情報保護の観点から、記入いただきました情報は厳重に管理し、当該事業以外の目的に用いません。
- お申込後は参加証は発行いたしませんので、直接会場にお越しください。
- 定員となり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。